



**平成25年度 地域発 元気づくり支援金【上小地域(1次分)】
23事業が内定しました。**

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、上小地域事業選定委員会による審査を経て、下記のとおり1次分を内定しました。

1 事業区分別の選定状況 (金額単位:千円)

事業区分	選 定 状 況		
	件数	支援額	事 業 例
1 地域協働の推進	1	3,797	木倉を改修して工房を整備し、地域の交流拠点とする
2 保健、医療、福祉の充実	2	3,674	高齢者を対象に映画の上映や社会参加促進のための講座を開催する
3 教育、文化の振興	6	4,439	外国籍市民との相互交流を促進するための親睦イベントを開催する
4 安全・安心な地域づくり	0	0	
5 環境保全・景観形成	3	4,097	公園内に地域住民と協働でバラ園を整備する
6 産業振興、雇用拡大 (小計)	9	24,587	
(1) 特色ある観光地づくり	3	7,770	ご当地ヒーローのスーツを製作し、アトラクションショーを開催する
(2) 農業の振興と農山村づくり	3	8,848	遊休荒廃農地を活用してソバの栽培、菜種の播種を行う
(3) 森林づくりと林業の振興	0	0	
(4) 商業の振興	2	6,162	若者・女性の創業支援を行うため、セミナールームを整備する
(5) その他	1	1,807	「美味だれ焼き鳥」の知名度アップのためのイベントを開催する
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進に関する事業	0	0	
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	2,493	伝統食を継承するための料理講座の開催、レシピの作成を行う
合 計	23	43,087	

【再掲】県全域で重点的に推進するテーマに関する事業 (金額単位:千円)

重点テーマ区分	件数	支援額	事 業 例
県と市町村との協働事業	0	0	
自然エネルギーの普及・拡大	1	766	ゼーベック発電装置を製作し、発電体験等を行う
障害者や若者の雇用促進、就業支援	2	5,550	若い就業希望者に農業体験の場を提供する
合 計	3	6,316	

2 申請者区分別の選定状況 (金額単位:千円)

申請者区分	件数	支援額	備 考
市町村	1	2,362	
広域連合等	0	0	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	22	40,725	
合 計	23	43,087	

※「広域連合等」には、実行委員会形式等で行う「県と市町村との協働事業」を含む。

【参考】

- 当地域の要望状況: 26団体から26件5,336万2千円の要望がありました。
- 選定委員会における主な意見等
 - ・関係法令を遵守するとともに、事前に関係者等の了解を得るよう指導をしてほしい。
 - ・不採択事業に対し、事業改善の余地があればフォローしてもらいたい。
- 選定結果を踏まえ、該当団体に対し、事業ごとの採否を付した書面により通知するとともに、選定した事業については、より効果的に実施していただけるよう適切な助言をしてまいります。
- 5月14日に支援金の事業実施団体連絡会議を開催し団体間の連携・交流を図ってまいります。
- 2次募集を実施します。詳細は本日のプレスリリースをご覧ください。

この取り組みは、しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)の政策推進の基本方針「方針3『人』と『知』の基盤づくり」に基づくものです。



長野県魅力発信ブログ
「じょうしょう気流」

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

上小地方事務所地域政策課企画振興係
担当: 小野沢弘夫 山邊英夫 犬飼惣一
電話: 0268-25-7112(直通)
FAX: 0268-25-7115
E-mail: joshokikaku@pref.nagano.lg.jp

平成25年度 地域発 元気づくり支援金 【上小地域（1次分）】 選定事業一覧表

(平成25年4月17日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費（千円）		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要望額		
1	特色ある観光地づくり	ソフト	元気なながわ!!ながわ宣伝大作戦Ⅱ!!	長和町	長和町の知名度アップを目指して、四季を通して各種イベントの案内を、住民と協働してテレビや新聞で広く発信していく。 ①テレビCM、新聞広告料(3,150千円)	3,150	2,362	2,362	
2	教育、文化の振興	ソフト	山極勝三郎生誕150周年記念シンポジウムの開催	山極勝三郎博士顕彰会(上田市)	人工痘創製者山極勝三郎博士の偉業を広めるため、生誕150周年の記念シンポジウムを上田市と松本市で開催する。 ①講師謝金、会場費、広告費等(1,000千円)	1,000	750	750	
3	教育、文化の振興	ソフト	外国人住民と日本人住民の野外交流・親睦イベント	上田市多文化共生推進協会(AMU)(上田市)	上田市に住む外国籍住民と市民との相互交流を促進するため、菅平高原でレクリエーションやワークショップを中心とした親睦イベントを開催する。 ①会場費、送迎用バス代、広報費等(620千円)	620	359	359	
4	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	市民による里山造成とそのエネルギー利用についての活動	上田地球を楽しむ会(上田市)	自然エネルギーの地産地消への啓発のため、木材を燃焼させることで発電する装置を製作し、それを利用したコンサートへの照明の提供や、発電体験等を開催する。 ①広報費、講師謝金、発電材料費等(125千円) ②発電装置の原材料費(1,000千円)	1,125	766	766	自然エネルギー
5	教育、文化の振興	ソフト	北国街道を中心とした近隣自治会文化交流事業	下紺屋町巴会(上田市)	北国街道(柳町・上紺屋町・下紺屋町)沿いの住民による、手作りの「祇園祭」を開催し、住民の交流と中心市街地への回遊を促進する。 ①照明代、提灯代、広告宣伝費等(1,218千円)	1,218	913	913	
6	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	武石美ヶ原山麓ソバ振興事業とソバと菜の花による景観形成事業	武石ソバ活性化組合(上田市)	遊休荒廃農地の減少と景観形成のため、ソバの栽培と菜種の播種、ソバと菜種油の販売、そば打ち講習会等を行う。また、この事業を行うために汎用型コンバインを導入する。 ①特産品試作委託費、講師謝礼、材料費等(396千円) ②コンバイン(5,556千円)	5,952	4,000	4,000	
7	教育、文化の振興	ソフト	農業を活用した若年者自立雇用支援	NPO法人侍学園スクオーラ・今人(上田市)	侍学園の生徒を含む若い就業希望者に農業体験の場を提供する。また、地域の方へトマト苗を配布し、収穫物を加工品にして配布・販売する方法を導入する。 ①種苗・肥料代、農業用資材・耕具代、加工代等(1,616千円)	1,616	775	775	雇用
8	特色ある観光地づくり	ソフト	長野県上田市発のご当地ヒーローの製作・活動	ウェイダープロジェクト(上田市)	ご当地ヒーローキャラクター「六文戦士ウェイダー」のアトラクション用スーツを製作し、地元イベント等でアトラクションショーを開催することで、上田の魅力を発信する。 ①スーツ製作費、音響設備・会場設備購入費、広報費等(3,944千円)	3,944	2,958	2,131	
9	商業の振興	ソフト	真田十勇士de街歩き魅力発信事業	信州上田城下町ウォーキング実行委員会(上田市)	城下町としての賑わい創出のため、マップを作成し、真田十勇士を巡るスタンプラリーや街歩きイベントを実施する。また、店主が観光客に地域の事を説明できるように信州上田街なかサロンの講座を開催する。 ①講師謝金、資料印刷費、マップ印刷費等(1,924千円)	1,924	1,387	1,387	
10	保健、医療、福祉の充実	ソフト	高齢者の居場所づくりと社会参加促進事業	まごの手プロジェクト(上田市)	高齢者の方に向けて青春時代の映画の上映や、社会参加促進のための講座を開催する。24年度の会場に加え、25年度は上田市内の他地域でも実施する。あわせてお休み処を設け、参加者同士の交流を図る。 ①映画上映費、広告宣伝費、講師謝金等(4,001千円)	4,001	3,000	3,000	
11	地域協働の推進	ソフト・ハード	北国街道沿い地域資源の保全と活用による地域内・地域間の交流・観光拠点づくり	NPO法人信州上田文化デザイン研究会(上田市)	地域の交流拠点とするため、丸山邸敷地内の木倉を改修し、工房を整備する。また、丸山家が所蔵する歴史資料の分析と公開、歴史シンポジウム、各種展示会等を実施する。 ①講師謝金、ポスター等印刷費、備品購入費等(2,252千円) ②工房整備費、陶芸用釜購入費(4,495千円)	6,747	4,527	3,797	
12	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト・ハード	ご当地グルメによる地域の魅力の再確認&PRプロジェクト ～美味だれ焼き鳥で目指せ! B-1グランプリ～	美味だれで委員会(上田市)	「美味だれ」「美味だれ焼き鳥」の知名度アップを図るためのイベントを開催する。また、B-1グランプリへの出展を目指し、他地域の視察を行う。 ①ポスター等印刷費、広告宣伝費、バス借上代等(2,058千円) ②テント購入費(728千円)	2,786	2,028	1,807	
13	商業の振興	ソフト・ハード	町を元気にする若者育成事業	Loop38(上田市)	若者・女性を中心に、創業・就業支援を行うため、コワーキングスペース「HanaLab」が入る建物の一室をセミナールームとして整備し、スキルアップのためのセミナー等を開催する。 ①講師謝金、消耗品、広報誌印刷代等(5,218千円) ②施設改修費、エアコン購入費(2,130千円)	7,348	5,093	4,775	雇用

平成25年度 地域発 元気づくり支援金 【上小地域（1次分）】 選定事業一覧表

(平成25年4月17日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①:ソフト事業 ②:ハード事業)	総事業費(千円)		支援金 内定額 (千円)	重点 テーマ 区分
							うち 支援金要望額		
14	教育、文化の振興	ソフト	地域の子ども達を元気にする演劇公演と鑑賞事業	NPO法人上田演劇塾(上田市)	地域の子ども達自身がゲスト出演者として舞台上に上がる演劇公演を実施する。また、子供たちに演劇に親しんでもらうワークショップを、24年度より回数を増やして実施する。 ①講師等謝金、会場使用料、宣伝通信費等(1,568千円)	1,568	1,175	1,175	
15	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	遊休荒地を再活用し環境保全型里山有機農業を復活させて、若者・被災農家の就農を支援するプロジェクト	NPO法人食と農のまちづくりネットワーク(上田市)	里山農業の拠点づくりを目指して、竹林整備や竹炭づくり、鳥獣害対策のための小動物飼育や忌避植物栽培、作業小屋のセルフビルド、福島からの移住者を交えた地域づくり講座等の座学やワークショップを行う。 ①資材・工具代、苗代、講師等謝金等(2,342千円) ②作業小屋資材、備品等(3,299千円)	5,641	3,955	3,515	
16	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	「信州国際音楽村公園」バラ園づくり事業	信州国際音楽村公園バラの会(上田市)	信州国際音楽村の公園に、市民と協働でバラ園を整備することで、市民や観光客が四季を通じて花やみどりを楽しめる公園にする。また、バラ祭りに合わせて市民園芸相談所を開設する。 ①苗代、肥料代、講師謝金等(2,021千円) ②耕土購入(95千円)	2,116	1,578	1,578	
17	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト・ハード	～みんなを笑顔に～里山伝統食の継承を通じた新たな絆創出事業	平井 里山伝統食研究会(上田市)	丸子地域平井地区に伝わる伝統食を継承するため、料理講座の開催、レシピの作成を行う。また、特産物の付加価値向上のため、漬物などを生産する加工所を整備する。 ①講師謝金、食材費、印刷製本費等(320千円) ②加工施設改修費(680千円)	1,000	693	693	
18	環境保全、景観形成	ソフト	さくら植栽事業	信州しあわせ村真田さくら会(上田市)	国道406号、菅平高原から菅平口までの約6kmの間の道路沿いに、サポーターと協働で250本の桜の苗木を植樹することにより、景観の向上と観光誘客を図る。 ①桜苗木代、雑木の伐採搬出等(2,337千円)	2,337	1,753	1,753	
19	特色ある観光地づくり	ソフト	東御市産ワイン普及・振興事業	東御ワインクラブ(東御市)	千曲川ワインバレーを内外へPRするため、千曲川沿いのワイナリーや地元飲食店等が連携してワインフェスタを開催する。また、住民へのワインの定着を促進するため、ワインスクールを開催する。 ①広告費、会場設営費、印刷費等(4,488千円)	4,488	3,277	3,277	
20	保健、医療、福祉の充実	ソフト	障がい児者の健康づくり運動ニーズに対応するための環境整備事業	公益財団法人身体教育医学研究所(東御市)	障がい児者の運動・スポーツへの参加機会の拡大と住民認知度の向上を目指して、健常者と障がい児者の交流を促すイベントと、住民理解を促進するシンポジウムを開催する。 ①講師等謝金・旅費、広告宣伝費等(899千円)	899	674	674	
21	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	アウトドア・ウイスキーフェスティバルin長和町	アウトドア・ウイスキーフェスティバル実行委員会(長和町)	町の魅力発信、誘客及びグリーンシーズンのスキー場の活用を図るため、「アウトドア・ウイスキーフェスティバル」を2日間にわたり開催する。 ①出演者等謝金、宣伝広告費、設営費等(4,500千円)	4,500	1,800	1,800	
22	農業の振興と農山村づくり	ソフト	大学生と農村の交流による特産物開発・生産を通じた地域活性化	鷹山総合産業振興組合(長和町)	都市の大学生が町を訪れて農作業やワークショップ、観光イベントへの参加等の交流を行うことにより、特産物の開発や景観の整備を図り、地域の活性化につなげる。 ①農具等購入費、広報費、宿泊費・旅費等(2,338千円)	2,338	1,753	1,333	
23	教育、文化の振興	ソフト・ハード	青き誇りプロジェクト	泥百笑(青木村)	地域を担う若い世代が地域に誇りを持てるようにするため、村の情報を掲載した情報誌の発行、村の文化財の神社を活用したイベント、若者が故郷について語り合うサミットを実施する。 ①謝金、広告費、電子機器購入費等(476千円) ②パソコン購入費(185千円)	661	467	467	
合計					23 事業	66,979	46,043	43,087	